



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「私たちの未来は、今日から始まる」 “Our Future Begins Today”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題	「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's Spirit”
中部部長主題	「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
金沢クラブ会長主題	「更なる絆をそだてよう！」 “Cultivate the Bonds of Friendship through the Service”

2016 7 月間強調

綿密な計画

今月の聖句(担当 藤井辰男君)

あなたがたのうちでいちばん偉い人は、仕える者になりなさい。だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。
マタイによる福音書 23 章 11 節～12 節

7 月強調月間

「段取り八分」という言葉があります。計画の段階で物事の大方は決まります。いつまでに 何を と具体的に計画しましょう。
岩本 悟理事
(熊本にしクラブ)

7 月例会 プログラム

とき 2016 年 7 月 21 日 (Thu.) 18:30～20:30
ところ 金沢ニューグランドホテル
会費 ¥3,000(会員不要) ¥2,000(メット)

司会 数澤輝夫君
開会・点鐘 西信之会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
ハッピーハーステイ 西信之会長
食前の感謝 幸正一誠君
スピーチ 山本浩一郎氏
“横浜こぼれ話”

委員会報告 各 委 員
ニコニコタイム 朝倉みゆきさん
Y M C A の 歌 一 同
閉会・点鐘 西信之会長

6 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (6 月 16 日 Thu.)
メ ン : 朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水
西、藤井、山内、山本 (10 名)
メキヤップ : (0 名)
出席率 : 100 %
メネット : 伊藤、数澤、澁谷 (3 名)
ゲスト : 山本浩一郎氏 (1 名)

第 2 例会 (6 月 2 日 Thu.)
メ ン : 伊藤、数澤、澁谷、清水、西、山内
川原 (山内マコメット) (7 名)
メネット : 数澤 (1 名)

ニコニコタイム 13,000 円
クラブファンド 累計 139,000 円

B F ポイント
切手 245 g 累計 455 g
現金 0 円 累計 0 円

会 長 西 信之 書 記 山内ミハル
副会長 澁谷洋太郎 会 計 伊藤仁信
直前会長 清水 淳 ネット会長 数澤淑子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30～20:30
金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
第二例会 : 毎月 1 日 18:30～20:00
金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

更なる絆を育てよう

西 信之

ワイズメンズクラブという名前を最初に聞いた時に、wiseman=魔法使い、或いは知ったかぶりの男、という意味からとても奇異に感じたが、YMCA を育てる“Y's”という意味だと知って、妙に納得した。只、世間的には名乗り辛いクラブ名である。尤も、ブレットン(Bulletin:会報)をブリテン(Britain:英国)と呼ぶ会であるからとも思うことがある。しかし、例会を重ねる内、様々な人との交流と卓話や見学会を通じた勉強会の実体が判り、信仰を持つ人達を中心とした奉仕と成長の場であることが解ってきた。金沢クラブの例会は実に楽しい。金沢クラブは、歴代会長や中部部会役員の実験者の中核とし教会の信徒や YMCA 関係者で構成されているが、これらの古参会員が幹となって兄弟姉妹の絆を支えている。

様々な情報網の発達によって、人々は信仰によって生きる道の重要性を忘れかけているこの時代である。しかし、それにも係わらず、例えばイスラム教はその衰えを知らないように見える。では、何故教会に通うキリスト教徒が少なくなっているのか。欧米や日本といった先進国では、表面の豊かさへの刹那的な満足が充満しているのではないだろうか。金沢駅のカウンターで欧米人旅行者のサポートをしていて、最近気になるのが、中年の女性や中老年の男性が一人で旅行している姿である。結構多い。家族や友を持たない人達が増えているのではないかと実感させられる。

ワイズの様々な集まりに出席して、この仲間意識は何だろう、この熱心さはどこから来るのだろう、と思わされている。そこには、大変強い絆がある。金沢クラブは、例会だけで無く様々な集まりを通して充実した奉仕と成長の場を持っている。この、兄弟姉妹の絆を更に強めて、発展する金沢の地で特色の有るワイズの会を育てて行きたい。会員とDBCの数がプラス1になることをまずは目指そうではありませんか。

【6月例会報告】

6月例会は2015-2016年度最後の締めくくりとして、清水会長のメッセージと各人がこの1年記憶に残ったこと、次年度に向けて思うことを発表し合いました。それぞれの思いは次のようです。(50音順)

直前会長 清水 淳

6月例会では最初に1年間の活動を振り返りました。12回の例会に加えて西日本区大会・中部部会、おいし

い食事をいただいたイタリアンディナー・ボジョレーヌーボを楽しむ会、滋賀蒲生野クラブ・仙台広瀬川クラブとの合同例会、YMCA支援行事である芋煮会・スキーキャンプ・たけのこ掘りなどの行事についてみなさんの思い出も語っていただきました。

新しい一歩を踏み出すことを目標としましたが、結果として踏み出すことはできませんでした。足踏みはしたものの力強い足踏みができた1年だと思っています。

YMCAの活動をサポートすることがワイズメンズクラブの第一の役割です。活発といえない金沢Yの活動ですが、先般の金沢YMCA会員総会では新たな活動の指針が示されました。これまで話し合いの中では出てきていたものの現実のものとはならなかったユースの育成についても、明るい兆しが見えてきました。新しいプログラムについてもまずはできることから、スキーキャンプの複数回実施、ファミリープログラムへの関わりとしてバーベキューでサポートするなど具体的な案も出てきたのでぜひ実行に移したいと思います。

ワイズメンズクラブ全体での会員減少が危惧される中で、当クラブはこの2年間ノンドロップでした。これもとても大事なことだと思っています。

2年間会長職を務めさせていただき、今期は中部の国際・交流主査も経験させていただきました。個人的には大変勉強になりました、内向きにはリーダーシップは取れずみなさんに頼りきりでしたが、外向きには積極的に活動することができました。他クラブの皆さんと数々の交流を持つことができ、名古屋Y御岳・日和田高原キャンプ場への駐在や全国リーダー研修会のお手伝いなど楽しいプログラムに参加できました。退任にあたって皆さんから「お疲れさま」とねぎらっていただきうれしかったです。

いよいよYMCA70周年、クラブ70周年、山内部長の下での中部ホストクラブと大きな仕事が続きます。一步一步確実に進んで行きましょう。



朝倉 みゆきメン

6月例会では皆様の『この1年、そしてこれからの1年』にひと言との事で順番にお話しが続きまして。

今年の1月『ワインの会(ボジョレーヌーボー)も兼ねてのメネット会』をお引き受けすることになりました。ちらほら雪になった夕方、13名が集まりました。

ワインを次々空ける内に外はすたすた雪が積もり、お開きとなりました。皆様に喜んでいただき、嬉しかったです。

テーブルの食器を眺めながら、ほっとして来年のメニューを何にしようかなあ〜とまだ頼まれてもいないのに空想していました。

伊藤 仁信メン

今期の行事で印象に残ったのはDBCの東日本区仙台広瀬川クラブとの交流会でした。今期は金沢クラブが仙台に行く順番だったので日程を調整し5月21日〜22日に1泊2日の航空パック券で仙台に行ってきました。仙台広瀬川クラブのご厚意で一日がかりで被災地を車で案内して頂き大変感謝しております。翌日は仙台YMCAの施設の案内や組織等の説明をして頂きお別れの食事に特別の牛タンを頂戴し帰路に着きました。詳しくは6月号のブリテンに澁谷メンが記載しておりますのでご覧ください。

伊藤 悦子メネット

私の一年は、メネットとしてあまり活動をしなかったので責めても主人のクラブ活動がスムーズに動けるように手助けをしようと心がけてきました。主人はしっかりしていると言っておりますが、何せ後期高齢者なので心と手足が一緒にならないようなので大変心配です。これからもクラブの皆さんにご迷惑が掛からないよう陰ながら気を付けていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

数澤 輝夫メン

今期、清水淳会長ご苦労さまでした。次期、西信之会長よろしく申し上げます。さて、今年金沢YMCAは創立70周年を迎えます。実行委員長として一言お願いいたします。来る7月30日(土)金沢都ホテルにて式典、講演会、祝会を開催いたします。只今記念事業実行委員会では諸準備を進めています。記念式では前アジア・太平洋YMCA同盟総主事、元日本YMCA同盟総主事の山田公平氏を迎えて、「日本とアジアの青少年活動の

夢」と題する講演をお願いしております。ぜひ皆さまのご出席をお願いいたします。

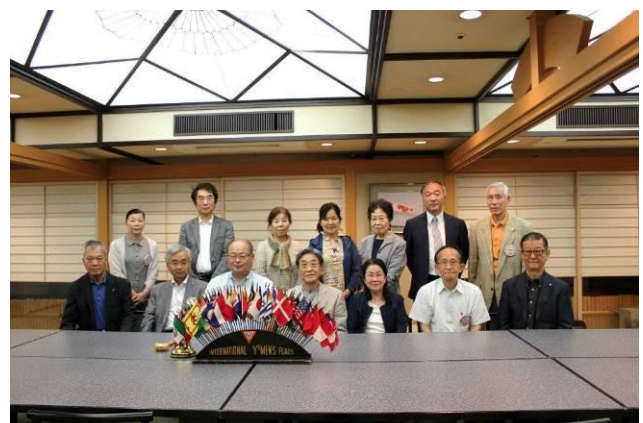
数澤 淑子メネット

今期も金沢クラブはメン、メネット和気藹々のうちにこの1年を締めくくることになり、先ずはめでたし、めでたし。しかしながらドロップアウトはなかったものの、入会者もゼロはちょっと寂しい気がします。積極的にお誘いの一歩が踏み出せない理由は多々あると思います。メンバーの高齢化は若い人たちに魅力がない、会費が高すぎるなどお誘いするのに二の足を踏んでしまうのです。参加して楽しかった、良かったと思ってもらえ(係)には、プログラムの内容もさることながら、何よりメンバーが心からワイズライフを楽しんでいることを実感してもらうことが大切です。あまり負荷をかけず「楽しくなければワイズじゃない」を合言葉にメン・メネット仲良く来期もよろしく申し上げます。

幸正 一誠メン

楽しいワイズライフの一年でした。

- ① ゲストスピーカーとして、毎月新しい方がお話しただくのも良いのですが、アンコール月間を設定し、再度スピーカーさんとして例会にお誘いし、また当クラブへの理解をも深めて頂きましょう。
- ② ブリテンの話題作り 毎月、巻頭を飾る文章とメネット通信を各自が頭を悩ましながら書いているのに、あまり話題として取り上げられていない様子です。美味しい食事を頂きながら、皆でその苦勞をワイワイ・ガヤガヤ評価し合ひましょう。
- ③ ワイズライフは「楽しい〜」がモット。特別例会の開催をお願い致します。取り敢えず8月20日(土)に金沢クラブ羽咋別荘にて「暑い夏を楽しむ会」を提案致します。田舎の風と祭囃子をお楽しみください。ウナギもあるですよ〜!!



澁谷 洋太郎メン

「会長標語（新しい一歩を踏み出せば、二歩目は自然についてくる）」と力強く宣言して始まりました。

DBCについて振り返ってみます。

1 滋賀蒲生野クラブとの合同例会

10月17～18日金沢の奥座敷、湯涌温泉での楽しい合同例会は大成功でした。

2 仙台広瀬川クラブとの合同例会

仙台へはこちらからでかけての合同例会となりました。伊藤さんが何回にもわたって打ち合わせをされての大成功でした。

まだ、復興にいたっていない大震災の大変さを、目の当たりにしての仙台紀行でした。

新年度は西会長の下充実した年度になるように、ベストを尽くしたいと願っております。

澁谷 節子メネット

清水会長2年間の会長ごくろうさまでした。

今日は山本さまが出席くださり有難うございます。入会なさることを期待いたします。

私もメネット会会計として、担当させていただきます。よろしく願いいたします。

西 信之メン

金沢クラブで最も不熱心な会員であった私が、7月から会長に命じられました。この半年の間、大阪、新大阪そして名古屋での会に参加させて頂き、会員の皆さんの大変熱い思いに心を打たれ、大分やる気が湧いてきました。尤も、金沢クラブの様々な特別の会は素晴らしく、先日の仙台広瀬川クラブとの交流、滋賀蒲生野クラブとの交流、能登島での茶摘みと紅茶作りの体験などは忘れることができません。これからも、この交流の絆をますます強めて行きたいと思っています。

藤井 辰男メン

私は金沢に来て4年目を迎えました。私の目的の一つに、金沢YMCAの活動を支援・協力することがあります。その為に、金沢ワイズメンズクラブに入会することを決めました。なぜならワイズメンズは、「何をにおいてもまずYMCAに対する奉仕」を目的に掲げているからです。今年、金沢YMCAは創立70周年を迎えます。金沢YMCAの5年・10年後の姿を描き、ビジョンを掲げ、YMCAとワイズが手を携えて「キリストの愛と奉仕の業」を社会・世界に向けて実践してい

きたいと願っています。その為にもまずは、ユーザーの育成に努めたいと思います。

山内 ミハルメン

私にとってY'sの活動は楽しみのものであり、癒しのも場でもあります。若き日に主イエス・キリストに出会い、信仰を貫き通した夫の人生の最後に、彩りを添えてくれたのがワイズメンズクラブでした。日頃からあまりしゃべらない夫でしたが、車いす生活になってますます口数が少なくなった夫を、旅に連れ出してくださった方々、疲れを厭わず仕事の帰りに我が家に寄って、高価なお薬を注射してくださったお医者様、皆さんワイズメンズクラブのメンバーです。私はこの絆を大切にしたいと思います。金沢ワイズがこれからも暖かい絆で結ばれ、誰もが楽しいと思える活動を展開して行ってほしいものです。

山本 達也メン

昨年度は、例会には半分ほどしか出席できませんでした。今年はあるべく出席できるように努力したいです。

YMCAサポートの件ですが私としては、あまり大きなことは考えず、私たちの規模でできることから始めればよいと思います。

若者のリーダーもいないわけで、キャンプとかスキー合宿、研修会とか皆様は言われていますが、私としては今まででしている、この前のたけのご掘り・日帰りスキーのような私たちでも手伝えること。

海へ行ってのバーベキューで子供たちが近くの散策に行っている間に準備するとか、近くの山や公園などのワンダーフォーゲルで、私たちが食事の準備をする。このようなことから、回数を多くしてサポートすればよいと思います。

追記：能登でも車で行くなど、小旅行、もちろん日帰りです。

第19回西日本区大会に参加して

伊藤 仁信

2016年6月25日（土）大阪にて標記大会が開催され金沢クラブよりメン7名、メネット1名計8名が参加しました。概略は以下の通りです。

澁谷、清水メンは前日より、また数澤、山内メンと数澤メネットの3人は25日の金沢発6時45分の早朝電車で、残りの伊藤、幸正、西の3メンは8時05分の電車で大会会場の大阪へ出発しました。当日25日

は大都会の大阪なので、さすが人また人で混雑し、天候も梅雨時なので蒸し返る暑さの中、最後発の3人組は昼食場所を探すのに少し手間取りました。しかし無事会場の松下IMPホールに到着し、先発組とそこで合流して大会に臨むことができました。

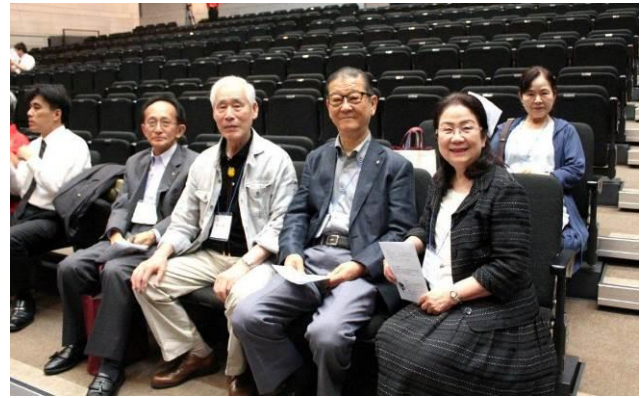
大会第一部は、例年通りバナーセレモニーに始まり



奈良傳賞授与式まで滞りなく終わりましたが、特別企画の「東日本大震災をあらためて考えてみる」の講演をなされた清水弘一（石巻広域クラブ）、立野泰博（熊本ジェーンズクラブ）メンは、実例を挙げながらの救援・援助活動の話なので大変感動・感銘を受けましたが、同時に稀有な大災害の話だったので衝撃も受けました。



第二部は、懇親会なのでこれも例年通り各クラブと会食・懇談を行いながら、旧交をそれぞれ温め合い阿波踊りで閉会を迎えました。



第三・四部は翌日の26日（日）ですが第三部で礼拝のひと刻を過ごした後、第四部の報告・表彰・引継ぎ・閉会式に進みました。表彰で金沢クラブは、①ユース支援で最優秀クラブ賞（全国YMCAリーダー研修会参加支援）②Yサ・ユース献金で優秀クラブ賞③ノンドロップ、BF100%達成、YES献金100%達成、年間出席率90%達成でクラブ賞を近年にないくらい多く受賞いたしました。①のユース支援賞は最優秀賞なので金沢クラブの澁谷副会長が壇上に登り受賞いたしました。これも偏に金沢クラブの皆さん方のご理解とご協力の結果であると思います。参加総人員は約750余名でした。



この後は、例年通り理事・役職の引継ぎ等があり予定通り全行事何事もなく終了しました。解散後は他のクラブの方々との再会等を約しながら大阪から金沢に向かい無事各自の家路につくことができました。大変お疲れさまでした。


~~~~~金沢YMCAからのお知らせ~~~~~

☆YMCA 創立 70 周年記念式典

日 時：7 月 30 日（土）14：00～18：30

場 所：金沢都ホテル

記念講演講師：山田公平氏（前アジア・太平洋 YMCA  
同盟総主事、元日本 YMCA 同盟総主事）

演 題：「日本とアジアの青少年活動の夢」

祝 会：参加費 一般 10,000 円 学生 3,000 円

7 月の担当

聖 句 担 当：山内ミハルさん

ブリテン執筆：藤井辰男君

澁谷節子さん

卓 話 担 当：清水 淳君

~~~~~メ ネット 報~~~~~

ワイズの新しい年度が始まりました。今期もメネット会よろしくお願ひいたします。

去る6月25～26日、大阪、松下 IMP ホールを会場に第19回西日本区大会が開催されました。私たちはメネットアワーに出席するために早朝6時45分発のサンダーバードで大阪へと出立しました。私たちとは山内メンと数沢メン、メネットです。メンは後発隊と一緒に良かったのですが、なぜか一緒に行きメネット会に出席することになりました。メネット会の会場はツイン21MIDタワー20階でした。大都会の歩き方に不案内な我々でしたが、JR京橋駅からは両会場への連絡通路があり、外へ出ることなく行き来出来とても便利でした。メネット会の参加者は100余名、内、メンの姿も1割位ありました。最近男性のメネット主査もチラホラ、これまでメネット主査は女性が当然でしたので最初は違和感がありました。やはりメネット主査なのですから女性であって欲しいと思うのは私だけでしょうか？それぞれ事情があつてのことなのでしょう。会場のテーブルには昼食のお弁当とホストクラブのメネットさんたち手作りのお土産がセットされていました。美しい千代紙の折り紙でかわいい巾着、中にはお手製のクッキーとキャンディが入っていました。温かいおもてなしの心が十分伝わりました。



10:30 開会、一同で声高らかにメネットソングを歌い、メネット事業主任のご挨拶、各部の事業主査の挨拶、一年間の事業報告などが行われ、事業主任の引継ぎ式が行われました。次期事業主任は熊本西クラブの亀浦尚子メネットです。亀浦メネットはご挨拶の中で熊本地震の被災の状況や、YMCA の素早い支援活動の様子、体育館の避難所にボランティア 140 人で反物を縫い繋いで天井に覆いを張ったという感動的な話などをされました。復興まではまだまだ険しい道のり、そんな中での次回西日本区大会熊本開催にける意気込みに感動を覚えました。

さて、わがメネット会は少数精鋭？数ではなく中身で勝負！ワイズのよき協力者としてともに歩もうではありませんか！
(数澤 淑子 記)



メネット会7月例会（総会）のお知らせ

メネット会7月例会は総会となります。

9月のメネットアワーの担当はじめ、毎月の例会内容等、大切な計画を立てなければなりません。是非予定を空けておいてください。

日時：7月31日（日） 12:30～

場所：未定（数澤メネット会長が交渉中です）